令和3年第1回名取市教育委員会定例会 会議録

1 会議の年月日

令和3年1月28日(木)

2 会議の場所

仙台法務局名取出張所 2 階 会議室 1

3 出席委員

教育長 瀧澤 信雄 教育長職務代行委員 佐藤 俊隆 教育委員 浅野 かおる 教育委員 洞口 ひろみ 教育委員 荒井 龍弥

4 欠席委員

なし

5 説明のために出席した者

菊池教育部長、鈴木理事兼学校教育課長事務取扱、大友教育部次長兼教育総務課長、大澤 生涯学習課長、小松文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン推進室長兼市史編 さん準備室長、齋藤教育部企画員兼教育総務課長補佐、宇田教育総務課主幹兼教育総務係 長

6 議事日程

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 教育長報告

- (1) 一般事務報告
- (2) 行事予定

日程第4 議事

議案第1号 令和3年度学校給食費について

7 開会時刻

午後2時00分

8 会議の概要

瀧澤教育長

ただいまより令和3年第1回名取市教育委員会定例会を開催いたします。

はじめに、日程第1 前回会議録の承認についてですが、前回12月23日開催の第12回定例会会議録については、先日、各委員宛配付済みであります。この内容について、ご質疑等ありませんか。

全委員

なし

瀧澤教育長

なければ、承認といたします。

次に、日程第2 本日の会議録署名委員に浅野委員並びに洞口委員を指名いたします。よろ しくお願いします。

次に、日程第3 教育長報告、(1) 一般事務報告ですが、まず私から新型コロナウイルス感染症関係について報告させていただきます。

別綴じの資料をご覧ください。

先にお知らせしているとおり、第二中学校の生徒が陽性者となり、臨時休業の措置をとりました。詳しくは資料をお読みいただきたいのですが、この生徒は、前に名取市で陽性が確認された40代女性の同居家族です。16日にPCR検査を受け、17日に陽性と分かりました。

この生徒は、PCR検査を受けた日から2日遡った14日に登校しておりましたので、消毒及び臨時休業が必要なケースとなりました。臨時休業は18日、19日の2日間としました。 消毒は18日午前、10時から行いました。

濃厚接触者と接触者の特定は塩釜保健所岩沼支所、学校、学校教育課で連絡を取り合って、 濃厚接触者は二転三転しましたが、無し、ということになり、接触者として生徒38名、教員8名、46名が対象となり、18日月曜日の午後から第二中学校の校庭においてドライブスルー 方式でPCR検査を実施しました。その結果、全員が陰性であったことから、1月20日から学校再開となっております。

その他にも、万一陽性だった場合に対応が必要となるケースがありましたが、今のところ すべて陰性という報告をいただいております。

次の資料ですが、最近、県教委あるいは文部科学省から県教委経由で来た文書がいくつか あります。ポイントのみお話します。

1ページですが、宮城県内の感染が拡大傾向にあるということで、県のスポーツ健康課から、部活動における他校との練習試合は自粛するように、という文書が1月20日付けで来ております。これについては、各中学校、あるいは各小学校でもスポーツ少年団などで他校との試合がありますので、各中学校、小学校に連絡をし、当面の間対外試合を自粛するようお願いをしております。また、文化・スポーツ課からも、スポーツ少年団に対し同じ内容でお知らせしております。

2ページですが、これは県教委から来ている文書ですが、保護者に感染予防の協力を呼びか

けてほしい、という内容です。次のページにひな型の文書があります。この内容に、名取市 独自のいろいろな要素を含め、学校教育課の方で作成した文書を名取市内の保護者に通知し ております。

それから、4 ページになりますが、1 月 8 日付けで出された文書です。文部科学省から、何度か新しい学校の生活様式という厚い資料が出ていますが、その中で、地域の感染者数等を踏まえた感染レベルについて、レベル 1 からレベル 3 までとし、レベル毎の対策について、一番感染が拡大しているレベル 3 の地域についてはこういうことに注意しましょう、レベル 2 ではこう、レベル 1 ではこう、と定めております。これまでは宮城県はレベル 1 でしたが、レベル 2 に引き上げるという県教委からの文書となります。これに伴って、今まで以上に教育活動を実施するにあたり、感染予防に注意をするということになりますが、今までレベル 1 だったとしても、かなり感染予防には留意をして教育活動を行っておりますので、具体的にレベル引き上げに伴っての対応の変更は今のところありません。感染予防に注意しながら、3 月まで教育活動を行い、今年度を終了したいと思っております。

私からは以上です。それでは、教育部長からお願いします。

菊池教育部長

私からも、新型コロナウイルス感染症対策本部の報告をさせていただきます。

3 枚綴りの、名取市新型コロナウイルス感染症対策本部会議概要報告という資料をご覧ください。

まず初めに、第42回、1月4日の会議の際には、教育委員会が主催する成人式の開催について、本部会議にかけました。午前午後の2部制にする、集合写真撮影は中止する、参加できない方のためにYouTube で配信することなどを、会議の中で報告しております。また、その際に、ワクチン接種について、その時点で国から示されている情報について説明を受けております。ページの下の部分の、緊急事態宣言の発出予定、その準備についてというところですが、教育委員会の方からは、小中学校については学校内でクラスターになる事例は少ないため、基本的に休校にはしないこととしていますが、県知事から一斉休業の要請がされれば休業もあり得るとしております。

続いて、1 月 17 日開催の第 43 回本部会議については、第二中学校関係となりますが、先ほど教育長から報告した内容のとおりとなりますので省略します。

1月22日開催の第44回本部会議ですが、第二中学校の生徒が、一度陰性と判定されたのですが、再度発熱したため、PCR検査を受けたということで、本部会議を開催し、陽性だった場合にどのような体制を取るかということを会議にかけて、承認をいただいておりますが、結果として陰性だったため、事なきを得た、ということとなっております。また、その他のところですが、新型コロナウイルスワクチン接種対策室が1月25日に設置されるという説明を受けております。既に設置され、6名体制で実働しております。

以上が、本部会議の内容になります。

私からは以上です。後は、各課からの報告となります。

瀧澤教育長

教育総務課お願いします。

大友教育部次長兼教育総務課長

1点説明いたします。

2 ページの 24 番、3 ページの 33・42・48 番のスクールバス緊急時対応訓練についてです。これは、昨年 1 月 22 日に発生した「愛島小学校スクールバスコース逸脱事案」を教訓として、今年度からスクールバスを運行している愛島小学校、館腰小学校、みどり台中学校、閖上小中学校について、教育委員会、学校、バス会社と、館腰小学校は市直営となりますが、連携・協力のもと、スクールバスに児童・生徒を乗せた運行時の緊急事態を想定し、通報や連絡、初期対応・処置等について、合同による訓練を実施いたしました。この訓練につきましては、スクールバスの委託契約の中で、実施を義務付けていることから、毎年継続して実施して行くこととなります。今後は、訓練における課題等の検証を続け、スクールバスの運行に伴う緊急事態に備え、具体的な対応の精度を高めるとともに、体制の整備・構築及び関係機関の連携強化をさらに図っていけるものと考えております。

教育総務課からは以上となります。

瀧澤教育長

学校教育課お願いします。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

学校教育課からは2点ございます。

2 ページの6番です。1月5日に、市内小中学校の3学期の始業式が行われました。各校、 体育館を利用したり、放送を利用したりと、感染対策をしながら3学期を迎えました。

3 ページです。45 番、当初 12 月に予定していた i Pad活用研修会を 1 月 25 日に増田公 民館で行いました。市内教員 42 名が参加し、 i Padの活用についての講習を行いました。 以上です。

瀧澤教育長

生涯学習課お願いします。

大澤生涯学習課長

生涯学習課から4点ご報告いたします。

1点目は、2ページ19番の令和3年名取市成人式についてです。

1月10日、文化会館大ホールにおいて令和3年成人式を予定どおり開催いたしました。今回の成人式は、新型コロナウイルス感染予防の観点から二部制で開催し、新成人該当者842名中、当日出席者は535名で出席率は63.5%でした。昨年は75.3%でしたので11.8ポイントの

減、人数は129名の減となっております。

2点目は、3ページ38番の下増田公民館・下増田児童センター合築に関する懇話会についてです。1月20日の懇話会は関連施設の現地視察を行いました。視察先につきましては、平成30年に複合施設として整備された仙台市西多賀市民センターと西多賀児童館を初め、閖上児童センター、閖上公民館を訪問し、懇話会の委員11名が参加しました。

3点目は、41番の名取市地域学校協働活動研修会についてです。1月22日、文化会館小ホールで開催したこの研修会に、市内小・中・義務教育学校及び各公民館の担当者を初め、地域コーディネーター、協働本部役員等48名が参加し、地域学校協働活動の実践発表や学校区ごとのグループワークを通じて地域学校協働活動の理解を深めました。

4点目は、お手元の資料には記載していない事項ですが、文部科学省による第73回優良公 民館表彰において、当市の那智が丘公民館が、優良公民館表彰館に決定されたことをご報告 します。この表彰制度は、公民館など社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法 等に工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを表彰するものです。今 回の表彰では、那智が丘公民館の「4K」をキーワードに据えた講座・事業の展開が評価さ れ、表彰につながったものと捉えています。この、「4K」とは、環境、健康、観光、交流 を意味するもので、テーマを明確にした講座の企画、実践に取り組んできました。なお、表 彰式は来月2月25日に文部科学省及びオンラインで行われる予定となっています。

生涯学習課からは、以上です。

瀧澤教育長

文化・スポーツ課、復興ありがとうホストタウン推進室、市史編さん準備室お願いします。

小松文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン推進室長兼市史編さん準備室長 3点報告いたします。

1点目、2ページの20番、21番になります。1月11日、12日、復興ありがとうホストタウンにおいてPR動画、カナダ出身のアーティストが市内の名所・旧跡をめぐり、撮影をしております。動画は3月から市のホームページで公開する予定としております。

2点目、3ページの31番ですが、1月18日、第1回文化振興懇話会を開催しました。委員の皆様から、文化振興ビジョンに基づきまして、事業のご提案をいただいております。今後 実施に向けて検討していきたいと考えております。

3点目、3ページの49番になります。1月27日水曜日、旧中沢家におきまして、文化財の防火デー、防火訓練が開催されました。参集者は消防署、宮城福祉会、消防団、綜合警備の社員、また、十三塚管理棟の職員等の協力によりまして、放水訓練等を実施しました。

以上、文化・スポーツ課及び復興ありがとうホストタウン推進室関連です。

瀧澤教育長

それではただいま報告のあった内容につきまして、ご質疑などありましたらお願いします。

佐藤教育長職務代行委員

新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料の 2 ページ目に、県知事が一斉要請されれば 休業もあり得る、となっていますが、これは、国から要請された場合ということでしょうか。

菊池教育部長

宮城県が国に要請をして、国が認め、緊急事態宣言になったり、あるいはそうではなくて も、県知事が一斉休業をする、という判断をした場合には、それに従うということです。

佐藤教育長職務代行委員

県知事が名取市に一斉休業を要請すれば、ということですか。

瀧澤教育長

緊急事態宣言は春先に出ましたが、緊急事態宣言が出た時の対応として、都道府県の知事が県内の学校の一斉休業を要請できる、ということがありますので、その緊急事態宣言、特別措置法ですか、それに基づいて休業が要請された場合、これはあくまでも要請ではありますが、前回もすべての市町村がそれに従って臨時休業となったので、そういう事態になれば、臨時休業はする方向で考えております。ただ、今回1都3県に宣言が出たときも、文部科学省の考えも、国の考えも、学校の一斉休業は求めない、ということでしたので、よほど事態が悪化しない限りはそのような状況にはならないかと思っております。

佐藤教育長職務代行委員

県知事から市が要請されたら、ということですね。「県知事が一斉要請されれば」とあった ので確認しました。

ワクチン接種について、今計画を立てているとは思うのですが、教育施設の関わりという ことはどうなのでしょうか。学校の施設を使うかどうかなど。

菊池教育部長

まだ学校については正式な協議にはなっていません。現在は 65 歳以上の高齢者について最優先で 3~4 か月の間に会場を設定し、実施する、ということになっております。その後に一般の方の接種ということになりますが、一般の方の接種の時に、学校はどうするのか、検討することとなるのですが、小中学生であれば、学校で接種するのが安全ではないか、という話はされているようですが、まだまだそこまでの議論に至っていない状況です。

瀧澤教育長

教育施設という観点では、公民館、体育館など、65歳以上の方の接種に際して協力してほ しいという、市長部局からの要請があり、部長が細かく対応し、基本的には協力する方向で 考えております。

そのほかありますでしょうか。

全委員

なし

瀧澤教育長

なければ、承認といたします。

次に、(2) 行事予定について説明をお願いします。

菊池教育部長

それでは、資料は4、5ページになります。私からは特にありませんが、次回の定例会、臨時会及び懇話会の日程につきましては、後の協議の際にお願いします。あとは、各課から報告をさせていただきます。

瀧澤教育長

教育総務課お願いします。

大友教育部次長兼教育総務課長

教育総務課からは特にありません。

瀧澤教育長

学校教育課お願いします。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

学校教育課からは 1 点、訂正をお願いします。4 ページ 12 番、いじめ防止対策調査委員会ですが、2 月 10 日 13 時 30 分となっておりますが、2 月 22 日 15 時に変更をお願いします。以上です。

瀧澤教育長

生涯学習課お願いします。

大澤生涯学習課長

それでは、生涯学習課から1点、4ページ15番の名取市生涯学習推進大会についてご説明いたします。来る2月13日の土曜日、文化会館大ホールにおいて、生涯学習推進大会・なとりまなびフェスティバルを開催いたします。この大会は、「学び」を考えるきっかけづくりとすることを目的として、2部構成で開催します。第1部は、市内で活動する各種愛好会やマナビィ市民講師による舞台発表、第2部は、「津軽三味線から学ぶ」人との出会いと生涯学習」と題し、津軽三味線奏者の浅野祥氏による講演会を行います。ただし、講演会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講演内容を事前収録したものを、当日

会場で上映する方法により実施することとしております。

生涯学習課からの説明は以上です。

瀧澤教育長

文化・スポーツ課、復興ありがとうホストタウン推進室、市史編さん準備室お願いします。

小松文化・スポーツ課長兼復興ありがとうホストタウン推進室長兼市史編さん準備室長 3点ご報告いたします。

1点目は4ページ4番になります。1月30日土曜日に第2回の歴史講座を開催します。令和元年度に発掘調査した成果に東北大学の教授から講演いただくこととなっております。

2点目は、17番、2月15日から21日まで、1週間ですが、市役所庁舎をライトアップします。これは、復興ありがとうホストタウンで、東日本大震災から10年目の節目を迎えるにあたり、ライトアップするものです。市役所庁舎南側の壁、3階から屋上にかけて照らす予定です。

3点目は、27番、2月20日土曜日、ミニ縄文土器づくり体験ということで、午後1時30分から歴史民俗資料館で行います。

以上、文化・スポーツ課及び復興ありがとうホストタウンからになります。

瀧澤教育長

それでは、ただいま説明のあった内容について、ご質疑等あればお願いします。

全委員

なし

瀧澤教育長

なければ承認といたします。

次に、日程第4 議事に入ります。

議案第1号 令和3年度学校給食費についてを議題といたします。

教育部長、説明をお願いします。

菊池教育部長

議案第1号ですが、議案書は、6ページです。また、資料として議案第1号資料を配付して おります。

令和3年度学校給食費の適正額につきましては、学校給食運営審議会に諮問をしておりましたが、答申書のとおり1月14日に当審議会から「小学校、中学校ともに据え置きが望ましい」との答申を受けました。

本件は、この答申のとおり、令和3年度の学校給食費を、一食あたり小学校が265円、消費税分24円含んでおります。また、中学校が325円、これも消費税分29円含んでおります

が、この金額で提案させていただくものです。

以上ですが、学校教育課から何かあればお願いします

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

それでは、答申理由の概要について説明します。答申理由は大きく3つございます。

1点目は、消費者物価指数、そこから見て、物価の上昇傾向にはあるのですが、現在の給食費で対応可能な範囲である、ということです。

2点目としては、消費税ですが、令和元年 10月から税率の引き上げがありましたが、学校 給食の食材については、軽減税率が適用され、一部の品目を除き、8%のまま据え置かれるた め、その影響はない、ということが 2点目です。

3 点目ですが、食材の値上がりへの対応や栄養充足率改善への取組、これらに対応するため、令和元年度から値上げをしておりました。頻繁な値上げは避けることが望ましいのではないか、ということで、以上のことから、現在の単価で据え置くことが望ましい、という答申となったということです。

以上となります。

瀧澤教育長

ただいま説明のありました内容について、質疑・ご意見等ございませんでしょうか。

荒井委員

直接は関係ないのですが、今中学3年生が負担なし、となっていると思いますが、来年度 もそのままなのでしょうか。

瀧澤教育長

給食費の無償化については、市長部局で方針を決めて行っている事業ですが、今のところ、拡大するという話は伺っていないので、来年度も中学3年生となると思います。そのことについて何かありますでしょうか。

菊池教育部長

中学3年生の無償化については、当初、市域外に通学する方に対して、補助制度という形で対応させていただいておりました。当初想定していたよりも、細かな事情というものも見えてきまして、その方々にも同じように補助制度で対応させていただく、ということで現在進めております。

瀧澤教育長

他にありますでしょうか。

鈴木理事兼学校教育課長事務取扱

前々回にご質問いただいた残食率についてここで報告させていただきます。学校ごとではなく、市全体での残食率として、平均値として申し上げます。平成30年度の残食率ですが、給食提供率を100とした場合、15.9%となっております。令和元年度は15.6%です。

瀧澤教育長

これが多いのか少ないのか評価は難しいのですが、残食を減らすという取り組みは、学校 でも給食センターでも取り組んでおります。

それでは、議案第 1 号について、原案のとおり承認することにご異議ございませんでしょうか。

全委員

なし

瀧澤教育長

異議がないものと認め、議案第1号 令和3年度学校給食費については、原案のとおり承認といたします。

本日の議案は以上となります。

以上で本日の会議を終了いたします。

午後2時32分終了

以上、会議の顛末を記録し、正当なることを証するため、ここに署名する。

令和3年2月12日

署名委員 浅野 かおる

署名委員 洞口 ひろみ